2026 年 3 月 27 日

課題名：早産児の神経調節補助換気および横隔膜活動電位に関する研究

◆研究の目的と概要◆

当院では、早産児の呼吸管理における神経調節補助換気（NAVA）の有効性、また NAVA でトリガーとなる横隔膜電位（Electrical activity of diaphragm ;Edi）の有用性について調べています。本研究では、早産児の呼吸管理を向上させることによって予後改善を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2020 年 4 月から、2026 年 3 月までの間に、当院 NICU に入院し NAVA による人工呼吸療法を実施された早産で生まれたお子さん

◆研究に使用される情報◆

性別、在胎週数、身長、出生体重、出生身長、出生頭囲、新生児期の治療歴、新生児期の合併症、検査所見、母体情報（母の年齢、合併症、母体使用薬剤、胎児数、基礎疾患、周産期の合併症および検査所見）、転帰、人工呼吸器から抽出されるデータ

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2024 年 6 月 4 日以降

◆研究方法◆

本研究は日常診療における診療情報を用いており、研究対象者に対する介入はありません。

＊　研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。

＊ 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合せ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合せ先】
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構　倉敷中央病院
小児科　研究責任者　岩﨑　恵里子
E-mail：　kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
  （他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明